



保育士

篠原ほづみさん（上竹田）

保育士の道を選び25年。毎日、子どもたちの可愛らしさに触れられ、成長を間近で実感できることにやり甲斐を感じるのだそう。子どもを見つめるその先には“心身ともに元気に育ってほしい、粘り強く一生懸命取り組める子になってほしい”との願いがある。

「いつまでも元気で明るい印象を与えられる保育士でいたいです。」と、命を預かる仕事に喜びを感じ、充実した日々を送る。

（4月7日 山形保育園にて）

働姿

山形村消防団 新年度始まる

辞令交付式

4月1日(火)、早朝6時より役場玄関前において、平成26年度山形村消防団辞令交付式が、正副分団長、班長ならびに新入団員(総勢52名)をはじめとする消防団関係者らが出席し、執り行われました。新入団員にとっては、初めての経験となり、緊張した面持ちで式に臨んでいました。



『副分団長を命ずる』

幹部訓練・春季総合訓練

4月6日(日)、トレセンにおいて山形村、朝日村合同による幹部訓練が行われました。松本広域消防署員による座学では、団員としての心得を



『敬礼!』

学び、その後の規律訓練では、隊列、行進など真剣に取り組んでいました。また、4月12日(土)のトレセンにおける山形村消防団春季総合訓練では、規律訓練やポンプ操作、ラッパ吹奏の訓練が行われました。

告知板

めざせ! 村の部 2 連覇!!

第24回長野県市町村対抗駅伝競走大会
日 時 4月29日(火)
午前9時スタート
会 場 松本平広域公園陸上競技場発着
全8区間 38.545km

**第10回長野県市町村対抗
小学生駅伝競走大会**
日 時 4月29日(火)
午前9時45分スタート
会 場 松本平広域公園陸上競技場発着
全4区間 6.0km

**本の宅配サービス
「ゆうゆう便」開始!**

山形村図書館では、交通手段がなく来館することが困難な方を対象に、本の宅配サービスを始めました。

- ・貸出期間は3週間
- ・貸出冊数 10冊
- ・送料は無料

利用には、一定の条件があります。お申込み、お問い合わせは山形村図書館(98-3155)まで。

6人制(混合の部)		
Cリーグ	Bリーグ	Aリーグ
優勝 プレアデス 2位 克己塾 3位 ミスカヤスト	優勝 ヘラクレス 2位 SEVEN SMILE 3位 アップルオレンジ	優勝 アンフェア 2位 じゃんBar 3位 CLUTCH
4人制リーグ		
女子リーグ		
4人制リーグ	しらかばリーグ	りんどうリーグ
優勝 プレアデス 2位 轟 3位 バレッツ	優勝 ミルモ 2位 走れトロイカ 3位 カサブランカ	優勝 水曜どうでしょう? 2位 スコーピオン 3位 ミッドナイトラン

ソフトバレー リーグ戦閉幕



『優勝おめでとう』

第22回山形村ソフトバレーボールリーグ戦の全試合が終了し、4月4日(金)、6リーグ37チームの選手が集まり、閉会式が行われました。試合の結果は次のとおり。

山すそ

この春、娘が高校に入学。入学式に妻と出席し、30年前に私もこうして正門をくぐったんだなと懐かしく当時を思い出した。久しぶりの母校は昔の雰囲気が残っており、校歌斉唱では胸に熱いものがこみ上げてきた。先日、その娘と二人で原宿へ出かけた。娘が面白い物をしている間、周辺を散策。春休みということもあり、どこもかしこも若者で溢れかえっている。どうしても落ち着かず、代々木公園へ移動。とても居心地がよく春の陽射しを浴びながらまつたりと過ごせた。一昔前であれば、時間を決めて待ち合わせをするか、一緒に回るかだが、今はスマホで連絡を取り合える。便利な世の中になったもんだ。「全国スマートフォンユーザー定期調査」によるとスマートフォン保有率は、58・1%。特に10代、20代では8割を超えるなど、若年層を含めて普及が進んでいるようである。スマホを操作する姉を見て弟と妹は「何でネエナだけスマホ買ってもらえるの?」と。おいおい、お前達は、10代といってもまだ小学生だる……。

人の動き



(敬称略)

区長(新任)

上大池 中村 弘
 小坂 唐沢 泰司
 上竹田 神通川清一

保育園保護者会

会長 春日 仁
 副会長 横水 洋康
 会 計 安保 裕美
 幹 事 石澤ゆかり
 田原 美樹
 百瀬とよか
 支部長(上大池) 瀬川 和枝
 (中大池) 上條みのり
 (小坂) 秋山和可代
 (下大池) 浦野 裕美
 (上竹田) 宮坂 牧
 (下竹田) 小島 美佳

山形小学校PTA

会長 林 武範
 副会長 横水 貴幸
 会 計 藤沢 隆志
 籾町 千穂
 監 事 三村 稔治
 赤堀 深雪
 支部長(上大池) 中村 幸江
 (中大池) 青木 智美
 (小坂) 清水 晃
 (下大池) 森井 稔雄
 (上竹田) 上條 仁美
 (下竹田) 上條 覚

小学校に迎えた先生

広報部長 古屋加代子
 教養部長 瀬川 和枝
 施設部長 稲田 純司
 生活指導部長 上條 哲也
 学級部長 川上 織絵
 校長 久保田英雄(更科小より)
 教頭 望月 秀明(和小より)
 百瀬 恵子(松本養護学校より)
 常田 清絵(諏訪北小より)
 清住 緑(塩尻東小より)
 松井 秀文(箕輪北小より)

交通安全協会

支部長 倉沢 吉廣
 副支部長 桐原 信
 女性部長 堤 成治
 女性副部長 平沢 房子
 代表顧問 百瀬巳至子
 林 和男
 阿部 至雅(宮川小より)
 坂神 永美(新卒)
 溝口 真二(鎌田小より)
 ミッション・ミゲル(茅野市教委より)
 北原 薫(朝日小より)
 峯村 忠平(県教育センターより)
 伊藤 理絵(図書職員)

消防団

団 長 上條 倫司
 副団長 小野 広志
 分団長(上大池) 古畑 恒浩
 (中大池) 上條 仁司
 (小坂) 小林 幸司
 (下大池) 塩原 勝秋
 (上竹田) 塩原 浩之
 (下竹田) 横水 大作

スポーツ推進委員

佐藤 岳
 塩川 師世

春風とともに着任し

新風を吹き込みます

鉢盛中学校PTA

(山形関係分)
 副会長 金子 智久
 教養部長 高安 佳代
 生活部長 塩原恵美子
 上大池支部長 松田 政博
 中大池支部長 塩原恵美子
 小坂支部長 小林 重也
 下大池支部長 村田 鋭太
 上竹田支部長 倉科 麻美
 下竹田支部長 西原 美佳

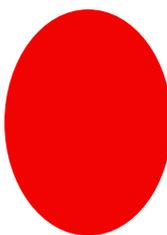
中学校に迎えた先生

窪田 猛利(菅野小より)
 長谷川 香(鎌田中より)
 横山 君子(波田中より)
 重盛 究(明善中より)
 市岡 章子(松本合庁より)
 宮尾 佳代(松本市立病院より)
 福島 達也(伊那西高より)
 斎藤 健治(上田第五中より)
 遠藤 耕治(上田第六中より)
 松田 直樹(三郷中より)

早起き野球連盟

会長 明利 篤志
 副会長 笹川 英樹
 会 計 中村 忠敬
 事務局長 柴田 健一
 事務局員 平沢裕一郎
 真野 敬輔

小出 俊貴(新卒)



上條 雄嗣
(中大池)

新編集部員紹介

館報ファンの私は、学生時代など村を離れている時でも、実家に戻り館報で村内の出来事など見る事を楽しみにしていました。
 この度、縁あって制作する側の編集部員となりましたが、村内の情報発信源として、月一回の館報が待ち遠しくなる紙面作りに努めていきたいと思えます。村民の皆様よろしくお願致します。

【質問内容】

- ①あなたが4年の任期を使って山形村発展のために実行・実現する政策をお答えください。
- ②村議選が無投票となったことにより、村民の議会無関心化に拍車がかかることが懸念されますが、議会への理解と協力を得るために行う活動を何か考えていますか。

議員掲載は50音順

新議員に問う

任期満了に伴う村議会議員選挙は、立候補者が議員定数の12名であったことから村民の審判なしに無投票のまま終了した。そこで、各議員に街頭ではなく紙面にて政策についての質問に答えていただいた。



赤羽 千秋
上大池 新

粒粒辛苦

①都市化しつつある村で村政だけでなく村民と一体となり問題点の把握に努める。

区、連絡班に未加入者対策
自主防災組織の確立 健康
推進 遊休農地の有効活用

二年間の区長経験を活かした政策に取り組み、対話から始まる元気で健康な村づくりを目指します。

②行政、公民館、区の連携を強化し、老若男女一人でも多くの村民が参加できる行事を探索する。活発な対話から山形村を理解してもらえよう活動していきたい。



大池 俊子
上大池 現

継続は力なり

①「山形村存続・自立の村」をさらに発展させる。そのために子育てのしやすい村に。子育て支援センター「すくすく」の内容を充実させる。

「学校支援地域本部」をさらに充実させ、不登校のない楽しい学校づくりに協力する。自校自園給食を守り、民間

への調理委託を認めず、地産地消の輪をさらに広げる。高齢者や高校生の足の確保について具体的にすすめる。地震や大災害に備えて「地域支援マップ」を具体化し、自主防災会をの実のあるものに、そして高齢者や弱者も安心して暮らせる自治会をつくる。

②村民の意見や要望を聞く機会として議会報告会を実施。



大月 民夫
下竹田 現

誠心誠意

①地域コミュニケーション活性化格差がますます拡大する路線を歩む世相の中で地域コミュニケーションを活性化し、支え助け合う「風土作りのため、現状の区・連絡班組織を自ら判断し知恵を絞り行動する真の自治組織への転換を目指したい。

緑豊かな自然環境の保全。恵の大地と自然環境保全には農業の継承と活性化が必須条件です。TPPの動向を見定めながら十年先二十年先の農業経営指針を見出す集中論議の設営。

②住民の意向を的確に村政に反映させる責務が議会に課せられております。あらゆる機会を通じて議会活動の実情を

丁寧な報告する透明性に努め住民の声を聞き取る日常活動に邁進いたします。



籠田 利男
上大池 新

春風を以て人に接し、秋霜を以て自ら慎む

村民参加型行政で「元気で明るい山形村を」

村民アンケートを拝見しますと村議会議員に対しての評価は著しく低下しております。謙虚に村民の皆さんの意見を聞き入れることから始めます。

①新しい村づくり：村政報告会、懇談会の開催 地域資源を活かした産業振興：農業、商業、飲食業等の連携による観光産業 少子高齢化への対応：転入者歓迎の村づくり・高齢者の生きがいのある村づくり・スポーツを取り入れた健康づくりなど。

②議会の内容をよりオープンにし、村民と一体となった行政に邁進します。



上条 浩堂
下大池 現

真理は寒梅の如し、敢えて風雪を侵して開く

①議員を経験して思ったことは議会と村民の皆さんとの距離がまだかなりあるなど感

じたことです。住民投票にて選出されていても、面倒なこととは議員に任せておけばよいみたいな声は意外と多く感じました。無投票にて議員選出が行われてしまうとモチベーションを4年間持続できるかが懸念されます。

今後は、まずはお互いの話しやすい環境づくりに向け、議員報告会などの対話集会の実施、議会モニター制度の導入、課題を出し合う政策研究会の開催などが考えられます。公約のすべての住民の声を村政に届けるべく頑張ります。



小林 武司
小坂 現

一視同仁

①健全財政運営及び福祉と財源のバランス調整 農業面では来年度から実施される「日本型直接支払制度」の有効活用で生産基盤や田園環境の保全を図る。また「風食防止・軽減」の探求と措置。山林を含めた野生鳥獣被害の対策強化 道路整備の充実(4m未満生活道路も含む) 区・連絡班加入の平易化 子育てセンター機能充実。高校など通学の利便化。歴史文化の保全継承。若人の活動育成と支援。

健全財政運営及び福祉と財源のバランス調整 農業面では来年度から実施される「日本型直接支払制度」の有効活用で生産基盤や田園環境の保全を図る。また「風食防止・軽減」の探求と措置。山林を含めた野生鳥獣被害の対策強化 道路整備の充実(4m未満生活道路も含む) 区・連絡班加入の平易化 子育てセンター機能充実。高校など通学の利便化。歴史文化の保全継承。若人の活動育成と支援。

②大勢の村民に機能的に意見聴取したり報告もする。



竹野入恒夫
上竹田 現

恒産なき者は
恒心なし

①会社経営で得た民間感覚を16年間村政に反映させてきた。初心に戻り足を使い村民が何を求めているか知る努力をする。子育て支援、特にインフラエンジニアの予防接種に高校生以下の補助金の創設。75歳の後期高齢者になると罹病率が30%に上がり医療費が高騰する。高齢者の生きがい対策。元気な農・商業を！風食対策。地産地消。認定農家の推進。担い手を育成。情報公開をして村民主体の村づくり。



新居 禎二
下竹田 新

成せば成る

①近年、人口は増えてはいるが今後も増加を維持するため

に「高齢者や学生が利用しやすい安価な公共交通の構築」

「新しい住民が地域に溶け込んで参加していただけるように区連絡班の役職を簡素化」

「高齢社会に向かって介護福祉サービス等をより充実させ安心して暮らせる基盤を作る」

など二〇年、三〇年先を見据えた政策を立案したい。

②住民が何を求め望んでいるのか、住民と議会が意見交換や情報共有できるように、多く参加して会せるような機会を作り、その意見を議会のなかで提起を行い、村民の関心や理解が得られるよう努力していく。



西牧 一敏
小坂 新

初志貫徹

①【福祉】高齢者の人口が増加している現在、介護施設を増加だけでは対応できない状況にあります。住み慣れた地域と共に共生できる支援センターの立ち上げをしたい。【子育て】山形村を担っていく子供たちを育てるお父さんお母さんの家計の負担を軽減して子育てがのびのびと出来る村造りをします【農業】最近山形村がワイン特区の認定を受

けた。観光と農業との融和を図り、主幹産品の長芋をはじめより幅のある新しい農業を実現したい。

②働く議員として、各種団体との意見交換を行い村政に反映していきたい。細部にわたる情報公開を進めたい。



平沢 恒雄
中大池 新

人事を尽くして
天命を待つ

①自立の村づくりをなお一層強力に進め行政を透明化して法令遵守に取り組む 田園、

里山の素晴らしい環境を守り次世代に引き継ぐ 村の基幹産業の農業、商工業の生産販売額が減少しているが行政主体で「村のブランド力」を強化する 子育て、福祉、介護事業の満足度を高める 若い農業、自営業者の後継者の仲間づくりを進め村の活性化を進める 防災組織を充実し住民と行政が一体になり協働の村づくりを推進する。

②議員は、村民に協議内容を積極的に対話開示することと地域と共に歩む姿が必要である。信頼される資質を研鑽することが必要である。



増澤 武志
上竹田 新

自然体

①限られた財源の中で自立を続けるためには、行政改革による事業見直しを行い、簡素で効率的な行政運営で五十年百年にわたり事業継続できる村政を構築する。又、行政現場に身を置いた経験を活かして村の事業をチエックすると共に、住民目線による新たな施策を提案していききたい。

②議員定数に満たないのでとの危機感、多くの方々との熱意から伺えた。決して無関心ではないと思う。しかし立候補は、一家を養う方には厳しい。よってリタイヤ族がほとんどである。働き盛りの方が魅力を感じるような仕事にすることが必要と思う。



三澤 一男
下竹田 現

一期一会

①大きく3つの事を考え行動します。1. 少子・高齢化に対応した住みよい村づくり 2. 災害に強く、助け合いの出来る村づくり 3. 農業と観光の調和がとれた村づくり。

この基本を踏まえ、相互に協力し合いこの村に住んで良かったと実感できる魅力ある村づくりを目指します。

②地方議会の存在意義が問われていると思います。二元代表制において、長は執行権を議会には議決権が与えられています。車の両輪の関係です。このことを理解していただくために議員は資質と能力の向上の努力をし、議会は議会基本条例などの検討と制定を目指して日曜議会や報告会など村民参加型への改革が必要だと考えます。

各議員の政策は、同一のものが多く一見バラエーションに乏しい様に思える。しかし、見方を変えると同じ方向性をもって議会に臨めるということで、政策実現の可能性は高まるのではないだろうか。是非、そう願いたい。

また、政策進捗の確認や新鮮な意見・要望を伝えるためにも今後開催されるであろう議会報告会に多くの村民の皆さんが参加し、村発展に協力することを期待する。



子どもたちに遊びと体験を

4月の声

平成26年度 山形小学校PTA会長 林 武範さん(下竹田)

何十年に一度と言われる大雪を二週連続で経験した冬を乗り越え、春の訪れに心躍らされている四月、いよいよ山形小学校PTA会長としての重責を迎えることとなり、ある意味心躍らされています。私とは例えば、山形生まれの山形育ち、山形在住、村内勤務の根っから山形村人であるにもかかわらず、小学校や村内のことはあまり知りません。

なにぶん若輩者でありますので、地域の皆様には、「ご指導、ご教示をお願いいたします。」

さて、今年のPTA活動のテーマは「繋ぎ・紡ぎ・創造」であります。

百三十年近くなる山形小学校の歴史の中で、諸先輩方が日々進化させながら作り上げてきたPTA活動や考え方を後世に繋ぎつつ、綿や繭を錘にかけて繊維を引き出し、縫いをかけて糸にするが如く、保護者や教職員と話し合い、地域を含めたいろいろな方の意見を拾い、協力しつつ、未来ある子どもたちの為になる活動を創造していく意図があります。

特に私は、保護者として恥ずべき事であると感じていますが、子どもに対して押し付けにも近い接し方をしがちで、ついつい「勉強しろ」

「手伝いをしろ」「言う事を聞け」などと言ってしまうことがあります。遊びの中やふれあいの中、全ての生活の中に、社会生活の根本があるということをお頭では解っていても...です。そこで、地域の皆様をお願いがあります。

現代の子どもたちは、効率やスピードの時代を生きていると感じております。勉強や運動は当然ながら必要なことですが、「遊び」や「ふれあい」、「体験」や「出会い」の中にこそ社会性を養う術があることを教えていただきたいのです。

公民館をはじめ、子ども育成会や社会福祉協議会、様々な育成支援が行われているその他多くの団体、すべての村民の皆様と接しふれあうことで、未来ある子どもたちの糧になるような経験をさせていたいただき、お願い申し上げます。

豊かな時代を生きてきた私たちには知り得ることのなかった地域の経験や意見も拾い、よりよい活動ができるよう創造し今後の活動に生かし、子どもたちを温かく見守っていききたいと思っております。

共に学び、経験し、私も一緒に向上することを願いつつ。

観に来て下さい

下竹田在住の上條真三留さん(上條勝さん)が制作した100号の油絵がトレセンに展示されました。この作品は、3年前に約2か月を要して製作された力作で、澄みきった湿原の奥行きを感じる優しい画風になっています。問近で100号サイズの油絵を見る機会は少ないのでぜひご覧ください。



作品と上條さん

まぐらの下コンサート

12日(土)小学校体育館にて第10回まぐらの下コンサートが盛大に開催されました。

子どもから大人まで、発表してくれた方も会場に訪れた方も一体となった温かい雰囲気は、さくらの季節にふさわしいものとなりました。



当日会場では10回目を記念して「いつかの学校写真展」が開かれており、多くの方が足を留めていました。

風

おめでた(子・親)

(敬称略)

- 佐々木 啓介・下竹田
- 堀 楓愛・智充
- 百瀬 桜・智香
- 高橋 櫻・悟
- 石川 よい・将夫
- 宮澤 春美・上竹田
- 中野 節子・上竹田
- 中村 義人・上太池
- 鈴木 恒男・小坂
- 竹野 孝志・上竹田
- 中村 正春・中大池

3月29日(土) やまのこ保育園卒園式
卒園児 10名



3月22日(土) 山形保育園卒園式
卒園児 67名



祝
保育園
卒園・入園
おめでとう



4月3日(木) やまのこ保育園はじまりの会
新入園児 13名

4月3日(木) 山形保育園入園式
新入園児 49名



4月4日(金)午後、鉢盛中学校で入学式が行われました。新入生166人(山形84人)は新しい環境のせいか緊張した面持ちで体育館に入場してきました。これからは部活動、勉強に精進するとともに、今井朝日村の生徒とも仲良くして楽しい中学校生活になるよう期待します。

鉢盛中入学式

ご入学おめでとう

～ 大きく 高い 希望持つ 新一年生77人～

1年1組



1年1組

有坂ちひろ先生

山形小学校で2年目の1年生担任。今年はどうな子たちと出えるのかワクワクドキドキだった入学式。26名のピッカピカ元気な笑顔に出会えました。今年はどうな楽しいことをしてみんなと1年間過ごそうか、頭の中でグルグル考えています。たくさんの可能性を秘めた子どもたちと、充実した小学校生活のスタートを飾れるように、子どもたちと共に成長できる1年であればいいと思います。

1年2組



1年2組

田中 正幸先生

久しぶりの1年生の担任にドキドキしていた入学式。1年生の前に立つと、「ニコニコ」と期待いっぱいのかわいい目、こちらの頬も自然にゆるみっぱなしになりました。「ニコニコ」の笑顔を絶やさぬよう、一緒にいっぱい遊んで、一緒にいっぱい勉強していきたいと思います。小学校生活の始めの一步、元気いっぱいにスタートしていきましょう。1年間よろしくお願いします。

1年3組



1年3組

松橋 瑞恵先生

大きなランドセルを背負って、雨にも負けずにこにこ顔で入学してきた1年生。ぼちゃぼちゃのかわいいほっぺ。きらきら輝く目。ドキドキしながら歌った入学式の歌。どの瞬間をとってもかわいい1年生の姿に胸がいっぱいになりました。入学式が終わったあと、山形村の空にはきれいな虹が!!あの虹に負けないうらい笑顔が輝く毎日になりますように。よろしくお願いします。